

山梨県立博物館

Yamanashi Prefectural Museum

文

い

かいじあむ通信

kai

第45号

平成29年2月17日発行
山梨県立博物館

緑ターラー 坐像
ブータン王国国立博物館所蔵



ブータン

日本・ブータン外交関係樹立30周年記念
山梨日日新聞創刊・山日YBSグループ創業145周年記念事業

The Bhutan Exhibition *-A Hint to Happiness-*
しあわせに生きるためのヒント

2017.3/18 SAT - 5/15 MON



シグマ・ケサル・ナムギャル・ワンチュク国王とシエン・ヌ・ママ王后
©Royal office for media



見るだけでしあわせになれるかも

- ① 女性用衣装「キ」の部分、② マラーヤの部分、③ 女性用衣装「キ」の部分、④ 女性用衣装「キ」の部分、⑤ ツアラの部分、⑥ コンエモ坐像、⑦ ドルジェ・チャン坐像、⑧ 柱飾り「カバン」部分、⑨ 柱飾り「カバン」部分、⑩ プータン・ホリアアハ（標本、限定公開3月18日～3月24日）
- ⑪ ブータン王テキスイルアカネミ所蔵、⑫ ブータン王山頂博物館所蔵
- ⑬ ブータン王テキスイルアカネミ所蔵、⑭ 一般財団法人文化生物研究所蔵

企画展

ブータン しあわせに生きるためのヒント

平成29年 3月18日(土)～5月15日(月)

ブータン王国はヒマラヤ山脈の南にあり、面積は九州とほぼ同じ、人口は約75万人。1972年に四代国王がGross National Happiness(国民総幸福)を提唱。無理な開発をせず自然環境を大切に、人々の暮らしの中にある伝統文化を守りながらゆっくり近代化を進めるという考えの国です。2005年の国勢調査では「幸せ」と回答した人が約97%を占め世界が驚きました。彼らを感じている幸福感は、ブータンの人々が信仰するブータン仏教、豊かな自然環境、国民からの信頼と尊敬の念が厚い王室と密接な関わりがあるのかもしれませんが。本展では貴重な資料の数々によりその根源となる伝統文化や思想にも迫ります。



ナムギャルマ(仏頂尊勝母) タンカ
ブータン王国国立博物館蔵

休館日：毎週火曜日 *5月2日(火)は開館します。

観覧料：一般1,000(840)円 大学生 500(420)円

常設展+企画展共通券：一般1,260円 大学生 590円

* ()内は20名以上の団体割引料金、県内のホテルや旅館に当日か前日に宿泊する方を対象とした割引料金です。

企画展
関連イベント

記念講演会「幸せの国ブータンから教えてもらったこと」

日時：4月16日(日) 13:30～15:00

場所：生涯学習室

講師：関 健作氏(写真家)

* 申込不要・聴講無料



© 関 健作

学芸員によるギャラリートーク

3月26日(日)、5月7日(日)

時間:15:00～(1時間程度)

場所:企画展示室

*申込不要・企画展観覧券をお求めのうえ、企画展入口にお集まりください。

ブータン・デー

食べる、聞く、遊ぶ!ブータンを体験できる1日です。

日時:4月30日(日) 10:00～15:00

場所:ロビー他

*申込不要・参加無料

かいじあむ子ども工房 「ブータンの^{まんだらぬ}曼荼羅を塗ってみよう」

日時:4月8日(土) 10:30～15:00(所要時間30分程度)

場所:ロビー

*申込不要・参加無料

かいじあむ子ども工房 「ブータンのツェチュのお面を作ってみよう」

日時:5月13日(土) 10:30～15:00(所要時間30分程度)

場所:ロビー

*申込不要・参加無料

シンボル展

予告

メトロ90年 ー地下鉄の父・早川徳次と東京地下鉄道ー(仮称)

平成29年 5月27日(土)～6月26日(月)

2017年は、昭和2年(1927)12月30日に、日本最初の地下鉄である東京地下鉄道上野・浅草間(現在の東京メトロ銀座線)が開業して90周年を迎えます。さまざまな困難を乗り越えてこの偉業を実現したのは、本県出身の早川徳次です。本展では、一介の青年が今日では大都市の交通機関として無くてはならないものとなった地下鉄創業へ挑んだ軌跡を紹介し、その近代交通史上の意義や、早川の情熱や追い求めた公益性について明らかにしていきます。



地下鉄工事現場と早川徳次 個人蔵

常設展の展示替え 平成29年4月～6月

県立博物館では、2か月ごとにテーマを変えて、常設展の展示替えをしています。期間中は、エントランスロビーで目玉資料や学芸員のおすすめ資料をご案内しています。

*各コーナーの具体的な展示資料は、県立博物館ホームページでお知らせしているほか、お電話でもお問い合わせいただけます。

2月22日(水)～4月17日(月)

「山梨の春は、桃と桜と信玄公！」

毎年4月に開催される信玄公祭りに合わせて、武田信玄にまつわる資料や、山梨の春にちなんだ資料を紹介します。展示室からいち早く春をお届けします。

4月19日(水)～6月19日(月)

「レキシ・トラベル to かいじあむ」

新緑のまぶしい季節、おでかけにはもってこいの季節の到来です。昔の人はどんなところを旅行して、どんな乗り物に乗ったのでしょうか。時空を超えた心躍る楽しい旅のひとつを、展示室でお過ごしく下さい。

*展示資料は事前の予告なく変更になることもございます。
ご来館前のご確認をおすすめします。



権無鑑複製品 当館蔵

かいじあむ子どもまつり

5月4日(木・祝)・5日(金・祝)

県立博物館では、毎年5月の大型連休にご家族そろってお楽しみいただけるイベントを開催して、皆様をお待ちしています。



鎧と十二単の試着体験や、おさんぼ凧作り、その他さまざまなイベントを予定しております。

*詳細については、当館ホームページやちらしなどでご確認ください。



講座

- 館長トーク 当館の平川南館長が、最新の研究成果について語ります。

5/21(日)「古代社会の実像を探る 1」

*13:30~15:00/生涯学習室/申込不要・参加無料

- かいじあむ古文書講座

4/22(土)「古文書に親しむ 1」

5/27(土)「古文書に親しむ 2」

6/24(土)「鉄道に関する古文書を読む」

*13:30~15:00/生涯学習室/事前申込が必要(県立博物館 TEL055-261-2631)・参加無料

*1回のみ参加も可能です。

子供向けイベント

- かいじあむ子ども工房

4/8(土)「ブータンの曼荼羅を塗ってみよう」

*10:30~15:00(所要時間30分程度)/ロビー/申込不要・参加無料

5/13(土)「ブータンのツェチュのお面を作ってみよう」

*10:30~15:00(所要時間30分程度)/ロビー/申込不要・参加無料

6/10(日)「地下鉄のペーパークラフトを作ろう」

*10:30~15:00(所要時間30分程度)/ロビー/申込不要・参加無料

ツアー

- ボランティアによるお庭の見どころガイド 四季折々の博物館のお庭を散策します。

4/15(土)、5/20(土)、6/17(土)

*13:30~14:30/庭/申込不要・参加無料

*天候により、内容を変更する場合がございます。

その他

- 信玄公祭り関連イベント「甲州寺子屋」第2部

「今川の家臣から武田の家臣へ」

4/9(日)

*講師:大石泰史氏(大石プランニング主宰・大河ドラマ「おんな城主直虎」時代考証担当)

*13:30~15:00/恩賜林記念館(甲府市舞鶴城公園内)/申込不要・聴講無料

- 記念講演会「幸せの国ブータンから教えてもらったこと」

4/16(日)

*講師:関 健作氏(写真家)

*13:30~15:00/生涯学習室/申込不要・聴講無料

- ブータン・デー

4/30(日)

*10:00~15:00/ロビー他/申込不要・参加無料

- かいじあむ子どもまつり

5/4(木・祝)・5(金・祝)

*詳しくは、左頁の記事をご覧ください。

- 古文書相談日 お手持ちの古文書についての相談を承ります。

5/14(日)

*10:00~13:00/体験学習室

*古文書の全文解読や、資料の鑑定などお受けできない内容もあります。

*申込不要ですが、事前のご連絡があれば対応がスムーズです(県立博物館 TEL055-261-2631)・相談無料

4月							5月							6月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
						1		1	2	3	4	5	6						1	2	3
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30		
30																					

■ 特別展
 ■ シンボル展
 ■ 講演会・講座
 ■ その他イベント
 ■ 休館日

*日程はやむを得ず変更になる場合もございます。ホームページなどで事前にご確認くださいようお願い申し上げます。

ミュージアム甲斐in券(4館共通定期観覧券)をご利用ください

県立博物館・県立美術館・県立考古博物館・県立文学館の4つの博物館の常設展・企画展(特別展)を、購入した日から1年間、何度でも観覧できる、大変お得な年間パスポートです。博物館のみの年間パスポートも販売しております。ぜひご利用ください。また、希望者には展覧会情報をお届けします。お申し込みは当館窓口まで。

4館共通 一般:5,150円 大学生:2,580円 博物館単館 一般:2,060円 大学生:1,030円

宿泊者割引制度がございます

県内のホテルや旅館等に宿泊された方を対象に、宿泊当日や翌日の観覧料を割引(団体料金に割引)いたします。予約クーポン券や宿泊領収書などを窓口でご提示ください。

開館時間	9:00-17:00(入館は16:30まで)
休館日	火曜日(祝日の場合は開館、翌日休)、祝日の翌日(土曜日が祝日の場合の日曜日は開館) *5月2日(火)は開館します。
観覧料	一般510(420)円、大学生210(170)円 ()内は20名以上の団体割引料金 *特別展は別途観覧料が必要となります。 *小学生、中学生及び高校生並びにこれに準ずる方は無料です。
駐車場	乗用車180台、バス8台(駐車場無料、満車時には他の駐車施設あり)

交通

- 中央自動車道一宮・御坂ICから車で約8分
- JR石和温泉駅からバスで約10分
山梨交通/「山梨県立博物館」行き
- JR甲府駅からバスで約30分
山梨交通/南口5番のりば「山梨県立博物館」行き
富士急山梨バス/南口5番のりば「富士山駅」・「下黒駒」行き
- 富士急行・河口湖駅からバスで約40分
5番線「甲府駅」行き
- 富士急行・富士山駅からバスで約50分
4番線「甲府駅」行き



山梨県立博物館 YAMANASHI PREFECTURAL MUSEUM

かいじあむ通信「交い」第45号 ■発行日:2017年2月17日 編集・発行:山梨県立博物館
 〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1501-1 Tel:055-261-2631 Fax:055-261-2632
 E-mail:kenhaku@pref.yamanashi.lg.jp URL:http://www.museum.pref.yamanashi.jp

交い 山梨県の古い国名「甲斐国」の語源は街道と街道の結節点を意味する「交ひ(かい)」であるという説があります。山梨県立博物館が「甲斐」の博物館にふさわしく、人々や情報の交流の拠点となることを願ってこの名前をつけました。



QRコード

携帯電話で読み取ると、県立博物館の携帯電話用ホームページにアクセスできます。